

資格 体験談

大阪市立大学文学部では、様々な免許を取得するための科目が用意されています。今回は、その中でも取得者の多い「教員免許」と「博物館学芸員」の免許を取得予定である先輩にお話を伺いました。

「もっと詳しく知りたい!」という方は、下記 HP (<https://www.lit.osaka-cu.ac.jp/admissions/lisence>)等をご参照ください。



哲学コース
4 回生
おおくぼいぶさ
大久保伊吹さん

取得予定の資格:

- ・中学校教諭一種免許状(社会)
- ・高等学校教諭一種免許状(地理歴史・公民)

資格を取得するために必要な科目は多いので大変ですが、その分得られるものが多くあります。みなさん頑張ってください!

資格に関する授業のうち、印象に残っているのは教育方法論です。この授業では教育方法について学びながら、自分が取得する予定の科目の学習指導案を作っていきます。最後には自分が作成した学習指導案に基づいて簡単な模擬授業を受講生同士で行います。この模擬授業によって他の受講生がどのような工夫をして授業を組み立てているのかを学ぶことができました。

元々、学校の社会科の授業が好きでした。そして、学校の授業を受けていて、将来自分が教員になって社会科の面白さを生徒に伝えていきたいと思いました。そのため、教員の資格を取得しようと考えました。

「教員免許」 資格取得に必要なこと

一 1年次の10月、または11月に行われる全学教職課程ガイダンスに出席して、教職課程履修登録を行うこと。

二 法令に定められた「所定の単位」を修得すること。

三 一および二を満たし、学部を卒業すること。

注 入学年度によって履修方法等が大きく異なる場合があるので、自身の入学年度に十分資料を参照する必要があります。前述はあくまで概略である。

「博物館学芸員」 資格取得に必要なこと

一 〈博物館に関する科目〉の単位を修得すること。

二 一を満たし、学部を卒業すること。

注 博物館学芸員は各分野に関する高い専門性が求められる。資格取得のための科目履修だけでなく、各分野に関する授業である〈選択科目〉も修得することが望ましい。

文化コース
4 回生
ふじいひなこ
藤井日向さん



取得予定の資格:
博物館学芸員

もともと博物館に行くことが好きで、博物館で展示を企画し資料を扱う手法について学びたいと思ったため、資格を取ろうと思いました。講義では資料の保存方法や展示方法、博物館の歴史や意義など、博物館について様々な観点から学びました。

特に印象に残っている授業は、「博物館実習Ⅱ」です。この授業では博物館で学芸員の方に教えていただきながら実習を行います。実際に土器の展示を考えましたが、どの面を見せるべきかを決めるのが難しく、展示一つをとっても細心の注意と工夫が必要なのだということを改めて感じました。

授業で学ぶうちに、博物館ごとに展示の違いや工夫があることに気づくようになりました。授業で得た知識だけでなくやはり実際に見て考えることも大切だと思います。ぜひいろいろな博物館を訪れることをおすすめします。

文学部で 取得可能な 資格って?

- ・中学校教諭一種免許状(社会、国語、英語、中国語、ドイツ語、フランス語)
 - ・高等学校教諭一種免許状(地理歴史、公民、国語、英語、中国語、ドイツ語、フランス語)
 - ・博物館学芸員
 - ・社会調査士(社会学コースのみ)
 - ・認定心理士(心理学コースのみ)
 - ・公認心理師(心理学コースのみ)
- などがあります。



学部棟のすぐそばにある田中記念館の近くに、あるネコがいます。このネコは田中ネコと呼ばれ、皆から親しまれています。